

---

## ふるさと納税で黒川 紀章氏の「カプセル」に宿泊 ～およそ50年の間、人知れず存在した御代田のカプセル～

---



御代田町では、20世紀を代表する日本人建築家の1人、黒川 紀章氏（1934-2007）が長野県御代田町で設計・建設したメタボリズム建築「カプセルハウスK」の宿泊券をふるさと納税の返礼品として取り扱いを始めました。

黒川 紀章氏およびメタボリック建築の代表作である「中銀カプセルタワービル」。住居のための機能が詰め込まれたカプセルをコアに取り付け、必要に応じて脱着・交換できるという、メタボリズム（新陳代謝）のコンセプトを具現化した建築でしたが、2022年に解体となり多くの話題を生みました。

その「中銀カプセルタワービル」と同じカプセルを使用し、別荘タイプのモデルハウスとして1973年に建てたのが「カプセルハウスK」です。

約50年間は非公開でしたが、2019年に黒川 紀章氏の長男である黒川 未来夫氏が所有者となり、貴重な建築を動態保存するための修繕プロジェクトを始動し、クラウドファンディングの支援も得て、2021年11月から民泊施設としてオープン。内装は、出来るだけオリジナルの状態を維持し家具等は当時のもの、設計者である黒川 紀章氏が私物として使用していたものも併せて置いています。

### 「カプセルハウスK」ふるさと納税返礼品詳細

返礼品名	寄付金額
黒川紀章設計カプセルハウスK 宿泊券 1泊（7名まで）	660,000円
黒川紀章設計カプセルハウスK 宿泊券 2泊（7名まで）	1,000,000円
黒川紀章設計カプセルハウスK 宿泊券 3泊（7名まで）	1,300,000円

### 【本件に関するお問い合わせ先】

御代田町役場 企画財政課 地域振興係  
担当者：中間・谷口

TEL：0267-32-3112

E-mail：[tiikisinkou@town.miyota.nagano.jp](mailto:tiikisinkou@town.miyota.nagano.jp)